

調査の概要

1 調査の目的

区有施設見直しにあたり、区民の声を幅広く聴く取組みを通じて、今後の区有施設見直し検討の参考に資することを目的とする。

2 調査の内容

区有施設の見直しに関する設問

3 調査方法と回収状況

- (1) 調査地域 目黒区全域
- (2) 調査対象 目黒区在住の満18歳以上の男女
- (3) 対象者数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳を基に層化無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送調査法(郵送配布・郵送回収)
- (6) 調査期間 平成25年8月19日～9月9日
- (7) 回収状況

有効回収数 : 1,236票 有効回収率 : 41.2%

【年代別回収結果】

年代	満18歳以上人口		区民アンケート対象者数		有効回収数		
	実数(人)	年代別構成比(%)	対象者数(人)	年代別構成比(%)	回収数	年代別構成比(%)	回収率(回収数/対象者数)(%)
10歳代	3,731	1.6	47	1.6	16	1.3	34.0
20歳代	35,440	15.1	453	15.1	93	7.5	20.5
30歳代	53,349	22.7	682	22.7	199	16.1	29.2
40歳代	45,992	19.6	585	19.5	241	19.5	41.2
50歳代	29,989	12.8	386	12.9	209	16.9	54.1
60歳代	28,624	12.2	363	12.1	216	17.5	59.5
70歳代	21,750	9.3	277	9.2	156	12.6	56.3
80歳以上	16,091	6.8	207	6.9	96	7.8	46.4
無回答					10	0.8	
合計	234,966	100.0	3,000	100.0	1,236	100.0	41.2

注) 平成25年8月11日現在の人口と抽出対象者数に基づく。

注) 構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、100.0%にならないことがある。

【区域別回収結果】

地区名称	満18歳以上人口		区民アンケート対象者数		有効回収数		
	実数(人)	地域別構成比(%)	対象者数(人)	地域別構成比(%)	回収数	地域別構成比(%)	回収率(回収数/対象者数)(%)
北部地区	38,824	16.5	496	16.5	179	14.5	36.1
東部地区	48,144	20.5	614	20.5	265	21.4	43.2
中央地区	48,382	20.6	618	20.6	227	18.4	36.7
南部地区	41,664	17.7	533	17.8	234	18.9	43.9
西部地区	57,952	24.7	739	24.6	315	25.5	42.6
無回答					16	1.3	
合計	234,966	100.0	3,000	100.0	1,236	100.0	41.2

注) 平成25年8月11日現在の人口と抽出対象者数に基づく。

注) 構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、100.0%にならないことがある。

地域・町丁目対応表

地区	区 域
北部	駒場、青葉台、東山、大橋、上目黒1丁目1・6～22番、上目黒2丁目46～49番、上目黒3丁目1～3・6～44番、上目黒5丁目
東部	上目黒1丁目2～5・23～26番、上目黒2丁目1～45番、上目黒3丁目4・5番、中目黒1～4丁目、中目黒5丁目1～7・22～23番、三田、目黒1～3丁目、下目黒、目黒本町1丁目
中央	上目黒4丁目、中目黒5丁目8～21・24～28番、目黒4丁目、中町、五本木、祐天寺、中央町、碑文谷5～6丁目、鷹番
南部	目黒本町2～6丁目、原町、洗足、南1～2丁目、碑文谷1～4丁目
西部	南3丁目、平町、大岡山、緑が丘、自由が丘、中根、柿の木坂、八雲、東が丘

4 この報告書の見方

- (1) 図表中の「 n 」は、各設問の回答者数を示し、比率算出の基数である。したがって、複数回答の設問では、すべての比率を合計すると 100.0% を超える。
- (2) 百分率は、小数点第 2 位を四捨五入してあるため、比率の合計が 100% にならない場合がある。
- (3) 複数回答の場合には、回答比率の合計が 100% を超える場合がある。
- (4) 信頼度を 95% とした場合、標本誤差は下式により求められる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

{

- N = 母集団 (目黒区全体)
- n = 比率算出の基数 (回答者数)
- P = 回答の比率

今回の調査結果の標本誤差は以下のとおり。

回答の比率(p) 基数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,236	±1.7%	±2.3%	±2.6%	±2.8%	±2.8%
1,200	±1.7%	±2.3%	±2.6%	±2.8%	±2.9%
1,100	±1.8%	±2.4%	±2.8%	±2.9%	±3.0%
1,000	±1.9%	±2.5%	±2.9%	±3.1%	±3.2%
800	±2.1%	±2.8%	±3.2%	±3.5%	±3.5%
500	±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
200	±4.2%	±5.7%	±6.5%	±6.9%	±7.1%
100	±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%

注：この表の見方

例えば、回答者数が 1,236 である質問における、ある 1 つの選択肢の回答の比率が 30% であった場合、その回答の誤差の範囲は ±2.6% (27.4% ~ 32.6%) の範囲にあることが 95% の信頼度でいえることになる。